令和5年度 大豆戸地域ケアプラザPDCAシート_公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総	括	表	<u> </u>									
•	事	業計	画									
		□ 地域の現状と今後の方向性										
	菊名地区の人口・世帯数は増加し、特に大豆戸町、新横浜1丁目では新しいマンションの建設が進み、今後も口、世帯数が増加していくことが見込まれます。また、後期高齢者を中心に高齢者が増加傾向が続いています大倉山地区は人口・世帯数は緩やかに増加し、20歳代の転入や6歳未満の子供のいる世帯が増えています高齢者は今後20年間で現在の1.5倍近くになる見通しです。昨年より徐々に地域行事の再開がされていますが、外出の機会や人との関わりが少なくなり、住民同士が支えあいが希薄となってしまったコロナ禍の影響がき続き残っています。地域住民と協力して誰もが、住み慣れた地域で安心した生活が送れる地域づくりを目指ていきます。 □ 今年度の重点的な取組											
	新規		一具体的な取組内容-									
	•		オンラインを利用した地域活動を支援していく。 スマホ講座を各地区で開催、地域活動の情報を発信していく。多様なスキルを持った人材との連携									
		-	認知症になっても、本人らしく可能な限り地域で暮らせる体制を整える。 チームオレンジモデル事業に参加、既存の地域活動を活かしながら、認知症の人が役割を持って参加しやすい環境 づくりや認知症の見守りサポート体制づくりを進めていきます。									
		-	多様で柔軟な生活支援のある地域づくりに取り組む。 高齢者、子供・子育て、障害を持つ方等誰でもが暮らしやすい地域にしていくために、サロン支援、ボランティア育成、交流の場、居場所づくりを行う。									
		-	自立している方々が多い地域にしていく。 データ分析、地域分析を進めながら、介護予防・重度化予防の強化及び自立に向けた支援を図る。									
•	事	業報	8告・事業実績評価									
		振り	0返り									
		区	からのコメント 									

令和5年度大豆戸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
	正・中立な立場でお客様、ご家族の声を聞き意向を 尊重した対応を心がけます。、最新の情報を相談者 に提供できるように、地域情報の収集に努めます。お 客様アンケートの結果を真摯に受け止め、所内で振 り返りを行い、更なる対応の改善につなげていきま す。	個人情報の取り扱いについては、法人共通ルール、 さらに具体的な所内ルールが遵守されている事、作 業状況を管理者が確認すると共に、定期的な研修の 実施により注意喚起を行います。さらに、法人主催で 実施される全職員対象の個人情報保護研修を受講 し、所内職員全員に管理者が伝達研修を実施しま す。事故の発生時は速やかに対処するとともに、関 係機関へ適切な報告を行います。事故原因の検証、 防止に向けての検討を行い、各職種の会議内で振り 返りを行い再発防止に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

<u> </u>	正/ ::: :: :: :: :: :: :: :: ::	
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	①適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプラン作成 ②幅広い選択肢からの適切なサービス利用の選択 ③居宅介護支援事業所・委託時の関与・支援 ④インフォーマルサービス、関係機関、所内連携の 強化	①各ケアマネが逓減性の適用件数の上限まで受け持ち、さらに 困難ケースを積極的に担当 ②地域の方々が住み慣れた地域で自立した生活が送れるようインフォーマルサービスのりようなど地域とつながりを意識したケアプランの作成に努める。 ③事業実施に当たっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉・サービス事業所・民生委員・ボランティアグループ等と密接な連携を図り、総合的にサービス提供の調整を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関す る基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	(常勤職員)包括支援センター 職員5名(兼務) (非常勤職員)予防プランナー 5名	(常勤職員) 5名 (非常勤職員)1名
契約 者数		

3 通所系サービス事業

<u>ろ</u> 進	川糸サーロ人争系		
	通所介護•第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介 護	地域密着型通所介護
	・一日平均利用人数29人、営業日359日、年間目標利用人数10,411人を目指す。達成するために、営業活動を継続し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。・サービスの質の向上に向けた取り組みを行います。・新型コロナウイルス感染の十分な対策を継続し、お客様に安心してご利用頂けるように努めます。・事故を未然に防ぐためにの取り組みを強化します。	・一日平均利用人数10人、営業日359日、年間目標利用人数3,590人を目指す。達成するために、今後より営業活動を強化し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。・脳の活性化につながる特徴あるプログラムを提供します。・定期的に会議を開催し、お客様対応について情報を共有し、個々のニーズに合ったプログラムの提供に努めます。	
	【実施日数】 359日 【提供時間】	【実施日数】 359日 【提供時間】	【実施日数】 【提供時間】
体制	7時間以上8時間未満 【定員】 41名	7時間以上8時間未満 【定員】 12名	【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額
	【その他料金】 食費750円	【その他料金】 食費750円	【その他料金】
体制	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 5名(常勤兼務) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(非常勤兼務) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 5名(常勤兼務1名/非常勤兼務4名) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(常勤兼務1名/非常勤専従4名/非常勤兼務20名) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	
契約 者数	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和5年度 「大豆戸地域ケアプラザ(施設名)」 収支予算書及び報告書 (一般会計) <地域活動交流>

収入の部 (単位: 円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	17,510,870		17,510,870		17,510,870	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	121,000		121,000		121,000	
雑入	31,120	0	31,120	0	31,120	
印刷代	10,000		10,000		10,000	
自動販売機手数料	21,120		21,120		21,120	
その他	0		0		0	
その他	4,694,500		4,694,500		4,694,500	
収入合計	22,357,490	0	22,357,490	0	22,357,490	

支出の部

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	B/0-73
件費	14,968,473	0	14,968,473	0	14,968,473	
本俸	10,250,984		10,250,984		10,250,984	
社会保険料	1,839,667		1,839,667		1,839,667	
手当計	2,411,316		2,411,316		2,411,316	
健康診断費	36,244		36,244		36,244	
勤労者福祉共済掛金	7,512		7,512		7,512	
退職給付引当金繰入額	422,750		422,750		422,750	
その他			0		0	
務費	1,683,564	0	1,683,564	0	1,683,564	
旅費	2,000		2,000		2,000	
消耗品費	182,919		182,919			事務消耗品、設備管理消耗品類
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	202,866		202,866		202.866	コピー機パフォーマンスチャージ料
通信費	630,968		630,968			郵便、宅配、電話料金
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	21,120	U	21,120	U	21,120	
日 成後日 明 が (21,120	
	0		0			
備品購入費 図書購入費	0		0		0	
	0		0		0	
施設賠償責任保険	21,155		21,155		21,155	
職員等研修費	12,000		12,000		12,000	
振込手数料	46,200		46,200		46,200	
リース料	210,813		210,813		210,813	パソコン、空気清浄機、フロアマット、システムサーバーリー
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	353,523		353,523		353,523	
業費	634,728	0	634,728	0	634,728	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	634,728		634,728		634,728	
その他			0		0	
理費	9,351,556	0	9,351,556	0	9,351,556	
光熱水費	6,061,435		6,061,435		6,061,435	
清掃費	1,786,364		1,786,364		1,786,364	
機械警備費	124,932		124,932		124,932	
設備保全費	1,078,825	0	1,078,825	0	1,078,825	
空調衛生設備保守	515,825	O O	515,825	0	515,825	
消防設備保守	56,788		56,788		56,788	
電気設備保守						
	101,794		101,794		101,794	
害虫駆除清掃保守	37,860		37,860		37,860	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	366,558		366,558		366,558	
共益費	0		0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	The Mary Lie wheater
繕費	474,000		474,000			予算:指定額
租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
の他			0		0	
出合計	28,017,361	0	28,017,361	0	28,017,361	
差引	△ 5,659,871	0	△ 5,659,871	0	△ 5,659,871	
	- 0,000,071	V _I	± 0,000,071	· ·	- 0,000,071	

自主事業費 収入	121,000	0	121,000	0	121,000	
自主事業費 支出	634,728	0	634,728	0	634,728	
自主事業 収支	△ 513,728	0	△ 513,728	0	△ 513,728	_

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「大豆戸地域ケアプラザ(施設名)」 収支予算書及び報告書(一般会計)<包括等>

収入の部 (単位:円)

427 COSTIP						(丰臣:13)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
1114	(A)	(B)	(C A+B)	(D)	(C-D)	876-973
指定管理料【包括】	41,197,567		41,197,567		41,197,567	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,868,500		5,868,500		5,868,500	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	142400		2,035,000		2,035,000	
雑入	138,000	0	138,000	0	138,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	138,000		138,000		138,000	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	49,835,467	0	49,835,467	0	49,835,467	

支出の部

	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目	(A)	(B)	(C A+B)	(D)	(C-D)	説明
件費	45,431,921	0	45,431,921	0	45,431,921	
本俸	25,016,169		25,016,169	<u> </u>	25,016,169	
社会保険料	6,029,171		6,029,171		6,029,171	
手当計	13,314,759		13,314,759		13,314,759	
健康診断費	57,060		57,060		57,060	
勤労者福祉共済掛金	13,512		13,512		13,512	
退職給付引当金繰入額	1,001,250					
返職給付与国金線入額 その他	1,001,250		1,001,250		1,001,250	
	4 500 040		J		1 500 010	
務費	1,530,019	0	1,530,019	0	1,530,019	
旅費	15,337		15,337		15,337	
消耗品費	152,588		152,588		152,588	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	113,856		113,856		113,856	
通信費	424,888		424,888		424,888	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	21,155		21,155		21,155	
職員等研修費	44,254		44,254		44,254	
振込手数料	45,540		45,540		45,540	
リース料	302,888		302,888		302,888	
手数料	0		0		002,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	409,513		409,513		409,513	
業費	1,533,276	0	1,533,276	0	1,533,276	
協力医	630,000		630,000	<u> </u>		予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	45,614		45,614		45.614	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000				154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】			154,000			
	300,000		300,000		300,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	403,662		403,662		403,662	
その他	2 422 222		0		0 100 000	
理費	2,406,099	0	2,406,099	0	2,406,099	
光熱水費	1,611,267		1,611,267		1,611,267	
清掃費	474,854		474,854		474,854	
機械警備費	33,209		33,209		33,209	
設備保全費	286,769	0	286,769	0	286,769	
空調衛生設備保守	137,116		137,116		137,116	
消防設備保守	15,095		15,095		15,095	
電気設備保守	27,058		27,058		27,058	
害虫駆除清掃保守	10,063		10,063		10,063	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	97,437		97,437		97,437	
共益費	0		0		0	
その他	0		0	-	0	
繕費	126,000	-	126,000	-	128 000	予算:指定額
租公課	120,000	0	120,000	0	120,000	
事業所税	U	U U	0	U	0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
の他	W		0		0	
出合計	51,027,315	0	51,027,315	0	51,027,315	
差引	△ 1,191,848	0	△ 1,191,848	0	△ 1,191,848	<u> </u>
白子声带带 (四)						
自主事業費 収入	142,400	0	142,400	0	142,400	
白主事業費 支出	903 276	0	903 276	0	002 276	i

自主事業費 収入	142,400	0	142,400	0	142,400	
自主事業費 支出	903,276	0	903,276	0	903,276	
自主事業 収支	△ 760,876	0	△ 760,876	0	△ 760,876	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:大豆戸地域ケアプラザ

令和5年4月1日~令和6年3月31日

(単位:千円)

	科目		第1号介護予防支援				介護予防支援 居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症通所介護				
		17 🗆																		
	A 5# /FI	To de 7	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険収入		13,862		13,862	12,825		12,825	50,510		50,510	90,153		90,153	5,184		5,184	49,765		49,765
	その他		0	0	0	0	0	0	2,496	0	2,496	17,028	0	,	1,404	0	1,404	8 234	0	8,234
収入		事業・負担金収入			0			0			0	10,042		10,042	576		576	5,536		5,536
		認定調査収入			0			0	426		426			0			0			0
		原案作成委託料			0			0	2,070		2,070			0			0			0
		食費収入			0			0			0	6,986		6,986	828		828	2,698		2,698
					0			0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0			0
	4	又入合計(A)	13,862	0	13,862	12,825	0	12,825	53,006	0	53,006	107,181	0	107,181	6,588	0	6,588	57,999	0	57,999
	人件費				0	8,018		8,018	32,355		32,355	85,127		85,127			0	36,706		36,706
	事務費				0	0		0	1,857		1,857	6,872		6,872			0	2,043		2,043
	事業費				0	410		410	0		0	10,410		10,410			0	3,445		3,445
	管理費				0	0		0	0		0	7,949		7,949			0	2,554		2,554
	その他				0	12,069	0	12,069	0	0	0	71	0	71	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額			0			0			0	•••••		0			0			0
支 出		消費税			0			0			0	71		71			0			0
ш		介護予防プラン委託料			0	12,069		12,069			0			0			0			0
					0			0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0			0
	3	を出合計(B)	0	0	0	20,497	0	20,497	34,212	0	34,212	110,429	0	110,429	0	0	0	44,748	0	44,748
	収支((A) – (B)	13,862	0	13,862	-7,672	0	-7,672	18,794	0	18,794	-3,248	0	-3,248	6.588	0	6,588	13,251	0	13,251

令和5年度 自主事業計画書·報告書

■ 事業の性質 ■ 事業の性質

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児 者 3:養育者及び乳幼児

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども 青少年 5:地域 6:事業者

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業 7:その他

				事業の性質	事業目的	<u> </u>	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計		
No	事業名	開始 年度	事業			主な 対象者			実施回数	延べ 参加 人数	
1	はぐはぐ・たいむ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育で支援、参加者 同士の交流	3:養育者及 び乳幼児		・偶数月第1水曜10:30~11:30 奇数月第4月曜13:30~14:30 ・参加者同士のグループトークを中心に、 支援者からのアドバイスや手遊び等を実 施。			
2	まめっこくらぶ	平成29年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育で支援、参加者 同士の交流	3:養育者及 び乳幼児		・毎月第2水曜10:30~11:30 ・グループトーク、読み聞かせ、紙芝居 等、レクリエーションを実施			
3	まめっこ・ぶれいる一む	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育て支援、参加者 同士の交流	3:養育者及 び乳幼児		・毎月第2・4火曜10:00~11:30 ・地域ケアルームを出入り自由のプレイ ルームをして開放する			
4	こども将棋教室	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	将棋を通して、小学生とボランティア(シニア)の異世代交流を図る	4:子ども・青 少年	1•5	·毎月第2·4水曜15:30~17:00			
5	将棋サロン	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	将棋を通した地域住民同士の交流の場	5:地域	1.4	-毎月第4水曜13:00~15:00			
6	きんにく貯筋~音に合わせて Let's筋トレ~	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	世代問わず、地域住民が気軽に参加できる健康づくりの講座として開催する。参加 者同士の交流や元気なうちからケアブラ ザに繋がれる場とする	5:地域	1	・毎月第1・4金曜15:15~16:30 ・サーキットトレーニングを取り入れ、参加 者同士で交流を交えながら、健康づくりを してゆく。			
7	季節を楽しむ みんなで一緒に外遊び	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同じ地域で生活をする家族同士の交流を図る	3:養育者及 び乳幼児	1	・4~6月、9~2月の第4日曜10:00~11:30 ・エリア内の公園を会場に、季節の植物観察や木の実を使った工作を行う			
8	みんなで一緒に〇〇	平成29年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	同じ地域で生活をする家族同士の交流を 図ることで、地域への愛着、家族間や父 親同士・母親同士の仲間作りのきっかけ づくりの場・機会とする。	3:養育者及 び乳幼児		・12月クリスマス会 10:00~11:30 ・交流プログラムの他、水遊びではブール やシャポン玉遊び、クリスマス会では演奏 やミニゲーム、サンタからのブレゼントを 実施			
9	ひとつぶの会	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアへの活動支援と情報共有の場	5:地域		・毎月第4月曜日10:00~11:00 ・ポランティア同士の交流の他、要望に応 じて研修や見学会を実施。			
10	夏休み自由工作教室	平成29年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	夏休み課題の工作を題材に、地域の小学 生やその保護者へのケアブラザ周知を行う。	4:子ども・青 少年		・一般社団法人日本DIY・ホームセンター 協会よりDIYアドバイザーを招き、木材を 利用した工作を教えていただく			
11	ワクワクまつり	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多くの地域住民と交流を図り、ケアブラザ と国際交流ラウンジをより広く知ってもら う。 菊名地区・大倉山地区の連合町内会、 様々な地域の団体に出店を依頼し、地域 との交流、活性化を図る。	5:地域	6. 7	・10月8日(日)10:00~15:00 ・模擬店エリア、ゲームコーナー、ステージ コーナーを実施。国際交流ラウンジでは、 異文化紹介など実施。			
12	子ども書き初め教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	冬休みの課題(書初め)を題材に、学齢期 の小学生に向けて、ケアプラザの周知を 行う。	4:子ども・青 少年		・12月23日(土)10:00~11:30,13:30~ 15:00 ・午前:小学生、午後:中学生 ・各学年課題を持参のうえ、講師が添削、 指導を行う。			
13	行政書士無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士による個別相談会を行う事で遺言・相続・成年後見制度について気軽に 相談して頂く機会を設ける。	1:高齢者	2, 5, 6,	コスモス成年後見サポートセンターとの共 催で年に1回、9月に個別相談会を実施。			
14	消費者被害防止落語	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者被害を落語で分かりやすく楽しく伝 達する。	1:高齢者	2, 5, 6,	落語における消費者被害防止の啓蒙、啓 発として10月に実施。			

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども 青少年 5:地域 6:事業者

7:その他

							₩ ± 7		合計	
No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
15	エンディングノートと消費者被害防止講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	港北区版エンディングノートの利用促進。 司法書士を身近な法律家に感じて頂き、 相談支援につながる。	1:高齢者	2, 5, 7	司法書士によるエンディングノート講座と、 港北区警察による消費者被害防止普及啓 発の2本立てとして実施。6月から年に3 回程度。		
16	介護者のつどい	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者の負担軽減や情報交換、介護者 同士の気持ちの共有ができる場の提供。 ・虐待の未然防止となる。	1:高齢者	2, 7	毎月第4水曜日。 介護中、または施設入所中、介護を終え られた方などが茶話会形式で過ごす時間。		
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										